

さくらだより

広報

5月号 No.81

平成31年4月発行

皆様こんにちは！編集長の伊藤です♪ 普段占いは「へえ～」程度で消化されてしまうタチなのですが、令和元年というきっかけに伊藤の運勢を占ったところ「あなたの全体運は、バイタリティーに溢れ、気力体力ともみなぎるパワーあふれる時期が到来しています」だそうです。が、“努力”“忍耐”などの熱い感じが苦手な伊藤はマイペースに毎日を楽しんで行こうと思います(^▽^)
あ！“協調性”も苦手なのですが、「会社」や「仕事」となると話は別です。対価としてお給料を頂いている限りは進んで協調性を発揮しないとイケません。ネットニュースなどでよく取り上げられている「新入社員の驚きの言動」などを見るとついつい「あんた達、何様？」なんて思ってしまうのですが、時代が変わったってそういう事なんだなと言いついてしまいます。例えば、なかなか電話に出ない新入社員の背景にはそもそも自宅に固定電話が無かったり、防犯上の理由から子供に電話を取らせない環境で育っているケースが多いそうです。皆様の職場では令和新人さんに驚かされたりしていませんか？弊社では伊藤が社会人としては規格外でみんなを驚かせる側なので何とも言えません。が、ドライバーさんの連携や協調性はとても素晴らしく、毎月行われるグループ別ミーティングとは別に「事故防止会議」を開催し、事故撲滅に向けて一致団結していました！！

事故撲滅ミーティング

ハインリッヒの法則にもあるように、小さな事故の頻発から大事故が生まれるため、事前に自分たちの何が原因で小さな事故を起こしてしまうのかを探るための会議がドライバー主体で開かれました。実際に起きてしまった過去の事故事例を参考に「なぜなぜ」を展開しみんなで討議しました。

ハンドルを握って運転しているのは、ドライバー。そのドライバーがどれだけの危機意識をもって運転しているかでほとんどの事故は防げると思う。人の起こした事故を他人事と思わず、自分だったらどうしただろうと考えることも大切だと思う。“人の振り見て我が振り直せ”ではないが事故事例を共有し、類似事故を少しでも減らして欲しいと願うところです。

どうして狭い交差点と知っていながらムリに左折をして右折信号待ちのトラックミラーを擦ってしまったか？急いでいたから？「安全」より「早く」が勝ってしまったから？何よりも優先されるべき「安全意識」が優先されなかった結果起きてしまった事故について皆さんは今後どのように対処するのが最善だと思いますか？（最近刺り慣れた後藤です）

事故の対策は会社が一方的にルールを決めても仕方ない…。ドライバーさんがどうしたら事故を無くせるか考えて行動してもらえたら事故件数は減るでしょう！！



迂回して広い道使っても信号1つ2つしか変わらないのだから、もうこれからこの交差点は使ったらイカンってことにしていんじゃないですか？禁止したら同じ事故はもう起きんからね。でもやっぱり安全を優先する意識をもっと磨かんとイカンわ。

一般適性診断

定期的に実施している運転者適性診断を社内で4月下旬に行いました。弊社では保険代理店にお願いをして機器を会議室に設置して頂き、全従業員を対象に行っています。最年長の会長70代から最年少のドライバーさん20代まで計66名が実施した結果、平均点数が5点満点中3.54点となりました。昨今、高齢ドライバーの事故を頻繁に耳にすることが増えてきましたが、他人事ではありません。従業員の平均年齢が49.58歳と高齢化しているので、思い込みと現実の差をきちんと知り、受け入れて貰うことで、事故防止と交通安全に努めて頂きたいと思います。

(5点満点)	反応の 速さとむら	操作の 選択と速さ	正確な ハンドル操作	複数の課題へ の注意の配分	総合
ドライバー	3.92	3.76	3.14	3.73	3.88
事務所	4.08	3.57	2.75	3.55	3.50

集計した結果、事務所従業員に対しプロであるドライバーさんの運転技術が(当然ですが)上回っていました。ドライバー55名中5点満点が15名。4点以上は55名中35名となりました。

結果4点かぁ～。
5点イケる思った
んだけどなぁ。これが
現実なのね、はい。



私も4点。5点満
点取るのは結構大
変です。みなさん
もお試し下さい!!



同年代でみると3点。
マジかぁ。衰え感じる
なぁ。気を付けよう!!



第54期安全スローガンが決定しました!!

全社員から募り、また全社員の投票により決定する安全に対するスローガン。昨年からたくさんのスローガンを提出してもらいますが、上位2作ほどしか日の目を見ないので、是非ここでもう少しご紹介させて下さい。良い作品がたくさんあります!!

最優秀賞： 安全意識の習慣は日々の努力の積み重ね。守るあなたが守られる。
優秀賞： 忘れるな ヒヤリで済んだ経験を。

- ・『まあいいか』心の緩みが事故の元。
- ・交差点進入時、左右の安全確認の徹底!!
- ・なれた頃、初心に帰ろうもう一度。
- ・小さな見落とし 大きな事故。
- ・失うな 自信と慣れからうまれる確認不足。
- ・急ぐほど 増える危険と減る燃料。
- ・まあいいか その油断が事故のもと。



個人的には「令和元年 無事故元年」が良い
と思い一票を投じました。元年はなか
なかありませんからね～今年限りだし。

編集長の独り言

4月上旬のニュースでも取り上げられた東大入学式での東大名誉教授上野千鶴子氏の祝辞ですが、皆様はご存知でしょうか? 世間では賛否両論とされていますが、私はとっても感動しました。何に感動したかと言うと、現代社会を簡単な単語のみでこんなにも分かりやすく述べられたことに感動しました。さすが東大の名誉教授!! 実際に社会に出てから大半の人が感じる世の中の厳しさに対しては「強さ(がんばり)」が必要だと。またそこでその強さを助けが必要な人のために使って欲しいと優しい口調で話される祝辞に多くの人が聞き入ってしまったのだと思います。何よりも私が一番共感できたこと、それは最後におっしゃった「強がらず、自分の弱さを認め、支え合って生きてください。」です。“自分”を良く知って認めてあげることでもっと幸せになれるんだよ～と老子さんや孫子さんもおっしゃっているそうです。上野名誉教授の祝辞はネットで動画や全文が検索可能です。是非ご一読下さい。「だよね～」とほんわか柔らかく、でもしっかりと前向きになれる祝辞で癒されて下さい♪ 私のカリカリ虫も飛んで行きました♪

